

学校支援
だより

も
や
い

第2号

人吉市二中校
区地域教育協
議会発行

ボランティア養成講座開催

「ボランティアのできるしあわせ」を聴く

学校支援ボランティアの拡充、支援活動の充実を目的に、本年度のボランティア養成講座が六月二十二日午後七時からカールチャーパレス小ホールで開催されました。あいにく雨模様となりましたが学校関係者、PTA、子ども会、公民館関係者ボランティア登録者等一六〇人が集まり熱心に

受講しました。

講座は、鳥井教育長・田上明仁地域教育協議会会長のあいさつの後、校長代表で西瀬小の井野木 修

登校坂を 安全に きれいに

人吉西小ボラカツ
グループ奮闘

人吉西小の登校坂「竹坂」は、毎日たくさん子どもたちが通う重要な通学路です。この竹坂のまわりは文字通り竹に覆われ、笹の葉が舞い降ります。雨が降ると道路は滑って危険です。そこで周辺の有志が立ち上がりました「竹坂ボラカツ」の皆さんです。グループは、総勢十五人、平均年齢六十八才です。三月一日から活動をはじめ、毎週日曜日早朝から草取り、草払い、溝さらい、清掃にがんばっています。



永年のボランティア活動を語る馬場佳代子講師



明るくきれいになった竹坂を、元気に登校



清掃にがんばる竹坂ボラカツの皆さん

校長がこれまでの支援に感謝するとともに学校の実情を述べ、更に支援を得ながら、子どもと向き合う時間の確保に努めたいと訴えました。その後、人吉市ボランティア連絡協議会の馬場佳代子会長が「地域でつくる学校の応援団」「ボランティアのできる幸せ」と題して講演。永年にわたるボランティア活動の実績を紹介、特に、春風マラソン

シニアソフトチームが登録

平均年齢六十八歳

では3千人分の赤飯づくりや九州市長会の郷土料理作りを紹介しました。最後に、宮川コーディネートターから、今後のボランティアの募集、取組みについて説明があり閉会しました。

平均年齢六十八歳のソフトボールチームの選手の皆さんが、そろって学校支援ボランティアに登録されました。メンバーには八十歳以上の方が二名含まれています。同チームは、練習試合の相手に中学生女子チームと対戦されるそうです。中学生もこの対戦を楽しみにしているとか。自らの強化につながり、中学チームも強くなる。もちろん基礎的な指導もできる。立派な部活動支援が行われています。人吉二中ソフト部とどんでん練習試合をして下さい。